

秋に京都府立植物園にいた矮小型のモンシロチョウ（シロチョウ科）

Shin KUBOTA : Dwarf form of *Pieris rapae crucivora* (Pieridae) at botanical garden in Kyoto, Japan in autumn of 2012

久保田 信

モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* の矮小型が、日本からわずか6例だけ報告されている（久保田・山本，2001；久保田，2011）。今回、初秋の2012年11月1日午後14時過ぎ頃、とても小さなモンシロチョウ1頭が、京都府立植物園内の多数のコスモスが咲いている場所で飛翔していたのに気づき、花にとまったところを手で採集し、その各体部位を測定したところ、前翅長21mm、触角長9mm、体長15mmのサイズであった。この個体は標本とせず、リリースした。その後、植物園を半周したが、この個体以外のモンシロチョウは見つからなかった。

本個体の上記の各体部位のサイズをこれまで報告されている矮小型や小型（久保田・山本，2001；久保田，2011）と比較すると、最小の矮小型ではなかったものの（これまで我が国から報告されている最小個体の前翅長は17.5mm）、肉眼で一目見てわかるほど十分に小さな矮小型の個体であった。モンシロチョウは、普通、春から夏にかけて出現し、これまで報告されている矮小型や小型も北海道から宮崎県の範囲で7月から9月にかけて採集されているが（久保田・山本，2001；久保田，2011）、今回のような秋（11月）の出現も記録に値する。

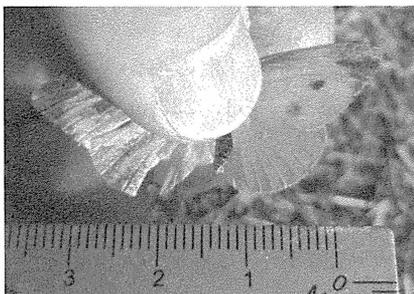
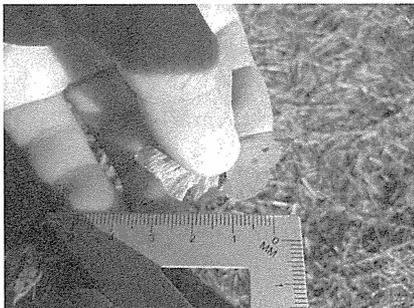


図1・2 2012年11月1日に京都府立植物園にいた矮小型のモンシロチョウ

引用文献

久保田 信・山本道也．2001：和歌山県白浜町で出現したモンシロチョウの矮小型（鱗翅類，シロチョウ科）．南紀生物，43(1)，53-54．

———．2011：京都御所と京都府立植物園にいた矮小と小型のモンシロチョウ（シロチョウ科）．くろしお，(30)：33-34．

(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)
京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所
e-mail : kubota. shin. 5e@kyoto-u. ac. jp